

11月9日(月)上演開始

梅田芸術劇場メインホール

小劇場の枠を超えた新しいエンターテインメントの形として不動の地位を築く、劇団☆新感線。人気シリーズ「いのうえ歌舞伎」の新作「蛮幽鬼」のチケット発売が、9月13日(日)から始まります。

ぴあ関西支社

異世界へといざなう魅力 古代が舞台の復讐劇

幅広いエンタメファンに人気

壮大なスケールとライブな迫力に夢中

ドラマチックな展開とスズ・アクションを効かせつつ、ドラマ性の高さを追求する同シリーズは、演劇界へといざなう劇団☆新感線。4月の大阪公演のチケットは即日完売。約4万人を動員した人気は、いまや不動のものに。そんな、同劇団の最新作「INOUEKABUKI SHOCHIKU-MIX『蛮幽鬼』」が、11月9日(月)から梅田芸術劇場で上演されます。

「蛮幽鬼」は、歴史や神話をモチーフに、演出に歌舞伎の様式美を取り入れた「いのうえ歌舞伎」シリーズ。映画主演が続く堺雅人をはじめ、2度目の舞台出演となる稲森いずみ、大衆演劇の女形としても活躍する早乙女太一と、豪華な顔ぶれが、

今作は、陰謀渦巻く架空の古代国家を舞台にした復讐劇。フランスの小説家・デュマの傑作「モンテ・クリスト伯」をモチーフに、繰り返して過ちへ導かれる人間の業を深く掘り出します。

主演を務めるのは、多くの舞台でテレビで存在感を放つ上川隆也。共演に線の新舞台「度観劇すれば、斬新な世界観のどりになりそう。

ストーリー

「蛮教」を学ぶために留学している風来国の若者4人のひとりが暗殺され、同行の伊達士門(だてのどもん・上川隆也)が、無実の罪で幽閉される。士門は、ぬれぎぬを着せた同志2人に復讐するため、サジと名乗る男(堺雅人)と脱獄する。時がたち、風来の国では、士門を裏切った男たちが「蛮教」を使い、権勢を振るっている。一方、民衆は飛頭蛮が唱える「蛮教」を支持。蛮教に疑問を抱く大王の妃・美古都(みこと・稲森いずみ)と、彼女を護衛する刀衣(とうい・早乙女太一)は、飛頭蛮を訪ねる。実は、彼こそが、かつて美古都と将来を誓い合った士門だった…。



撮影：野波浩

【大阪公演概要】

- 会場：梅田芸術劇場メインホール(大阪市北区茶屋町19-1)
- 料金：S席1万2500円、A席1万500円、B席7500円
- 作：中島かずき、演出：いのうえひでのり
- 出演：上川隆也 稲森いずみ 早乙女太一／堺雅人 橋本じゅん、高田聖子、栗根まこと、山内圭哉、山本亨、千葉哲也ほか
- 前売り開始：9月13日(日)午前10時
- ・電子チケットぴあ ☎0570(00)0044 ※9月13日(日)のみ ☎0570(02)9999(Pコード397-049) ※発売日以降

一般発売に先がけてシティ読者特別先行予約を実施

【受付日時】 9月12日(土)午後7時～11時30分
【特別電話】 ☎0570(02)9550
※1人4枚まで。 ※予定枚数に達し次第、受け付け終了。

※0570で始まる電話番号は、一部の携帯電話、PHS、IP電話からは受け付けできません。 ※必ず発信者番号通知でかけるようにしてください。

日・曜日	11/9(月)	10(火)	11(水)	12(木)	13(金)	14(土)	15(日)	16(月)	17(火)
昼の部	—	—	12:30	12:30	12:30	休演	12:30	—	12:30
夜の部	18:00	18:00	18:00	—	18:00	—	18:00	18:00	—
日・曜日	18(水)	19(木)	20(金)	21(土)	22(日)	23(祝・月)	24(火)	25(水)	26(木)
昼の部	12:30	12:30	—	12:30	12:30	12:30	12:30	12:30	12:30
夜の部	18:00	—	休演	18:00	—	—	18:00	—	—

公演に関する問い合わせ

キョードーチケットセンター
☎06(7732)8888 午前10時～午後7時



重さの中の「笑い」に期待を 上川隆也(伊達士門役)

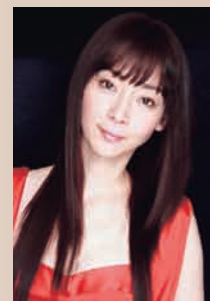
ポスターの僕は、誰なのか、何歳だかわからない状態ですが(笑い)、ストイックな役柄です。「人間の業を描いた」といっても「楽しい事に貪欲、新感線なので、そんなに重いものにはならないと思います。笑いも期待してもらってOKです。」

僕にとって新たな挑戦です 早乙女太一(刀衣役)

新感線のようなカッコいい舞台に出ることは、僕にとって新たなフィールドへの「挑戦」。共演も初めての人ばかりで不安もあるけれど、楽しみのの方が大きいですね。僕の演じる刀衣は、恩を忘れずに強い気持ちで動く人。けいこをしながら、つかんでいきたいです。



豪華キャストが語る作品への熱い思い



心の成長や苦悩を演じたい 稲森いずみ(京兼美古都役)

「派手」「ハード」「超エンターテインメント!」な新感線は、昔からのファン。舞台は、演じる人物の人生を順に歩めるのが魅力です。今回の見どころは、陰謀や勘違いから、愛し合う二人がうまくいかない切なさ…。心の成長や苦悩をまっすぐに演じたいです。

殺陣も多いエキゾチックな役 堺雅人(サジ役)

特異な技能を持つ異民族…、エキゾチックな役を演じます。殺陣も多い、体が動くかな?と、今は不安でいっぱい。目まがいそうです。自分らしさを出すなんて、10年早い。新感線ティストに近づくに精いっぱいかも(笑い)?でも、がんばります。



interview